



さぽナビ

第07号 2011年6月発行

支援センター「つながることが大事」 登録団体交流会

活動内容や課題などを書き入れたシートを使っての自己紹介



支援センター登録団体交流会が17日、市勤労青少年ホームで行われ、登録団体からはMOA美術館能代・山本児童作品展実行委員会、エムズテラスイングリッシュクラブ、おらほの産科小児科を守る会、コンポスト見なおし隊、新婦人能代支部給手紙サークルわかば、吹奏楽団FUNNY CREW、蓄音機で音楽を遊ぶ会、能代短歌会の8団体、支援センターからはアドバイザーとアシスタントアドバイザーが参加、今後の市民活動についての建設的な意見が出されました。自己紹介に引き続いて行われた意見交換では、団体の活動を維持もしくは発展させて

いくための会員の確保や予算のねん出あるいは活動場所といった運営上の懸案事項や、活動内容の告知に関する課題などが出されたほか、「能代の『まち』を活気づけたい」という団体活動を通じたまちづくりへの熱い思いが語られました。

また、当センターについては「活用の方法がわからない」「登録後のメリットを具体的にわかりやすく」といった率直な意見ととも、「（登録団体が）つながることが大事」「行事を催す時にはセンターを通して他の団体に声をかけられれば」「など登録団体間が融合していくための役割に期待する声が多く寄せられました。



活動を始めた動機を聞くと、他団体から驚きの声が上がること

会が進んでいくにつれ、所属団体のルーツや地域への熱い思いが



センターのアドバイザーからは「相談や問い合わせを門前払いするようなことはしないよう心がけているので、センターに足を運んでいただいて投げかけをしてほしい」「みなさんの意見を行政につなぐ役割をすることができるといった呼びかけがなされました。

このような交流会を定期的で開催してもらいたい、というご意見が寄せられましたのでセンターでは次回の団体交流会を7月6日に開催することといたしました。登録団体のみなさまぜひふるってご参加ください。センター職員一同お待ちしております。

センターからのお知らせ

ぴかぴかの食器
をお届けしたい

能代市市民活動支援センター
お茶碗びかびかプロジェクト

「普賢いそろえた新品の食器がたくさんあるけど、それを東日本大震災の被災地に届けることができないだろうか」という市民の方が当センターにいらっしゃいました。

受け入れてくださるところがあれば、と調べてみたところ、仮設住宅への入居の際に必要な食器類が足りていない場所があることがわかりました。そこで、このご相談を無駄にしないためにも、しっかりとこの茶碗をびかびかにしてお届けし、被災した方の一助になればと、このプロジェクトを立ち上げることにいたしました。

いっしょに食器を洗っていただける方を募集しております。ご協力のほどよろしくお願いたします。

日時 7月6日(水) 10時～
場所 働く婦人の家 調理室
持ち物 炊事用てぶくろ、エプロン、食器用ふきん、古新聞など

電話 52-0355 (事前
に申し込みください)

★食器類の持ち込みは受け付けておりません。



市民活動のための助成金情報



少子化対策



秋田県では、県民、企業などと一体となって脱少子化を図るため、少子化対策応援ファンドを立ち上げ、その資金を基にNPO等の民間団体や企業が行う少子化対策に関する取組に助成しています。

制度名：秋田県少子化対策応援ファンド事業（第2回）

対象団体：次の要件を満たす少子化対策に資する取組を行う民間の団体及び企業。

1. 規約や定款、活動実績や活動計画等により、団体として今後継続して活動することが確認できること。
2. 事務処理体制が整っており、事業を確実に遂行できると認められること。

対象事業：秋田県の少子化対策として効果が期待できる事業。1. 子ども・子育て支援に関する事業 2. 若者定着支援に関する事業 3. 仕事と家庭の両立支援に関する事業 4. 独身男女の出会い・結婚支援に関する事業 5. その他秋田県の少子化対策として効果が期待できる事業

助成金：1件30万円（※1）を上限に、助成対象経費の10/10（※2）を助成します。（一般助成）※1：200人規模以上の集客があり、少子化対策の効果が高い事業は上限50万円。（特別助成）※2：同一の事業者が、昨年度採択された事業と実質的に同一の事業を行う場合、助成率は1/2です。

応募締切：7月11日（月）

問合せ：県 少子化対策局企画・県民運動班少子化対策応援ファンド事業担当

TEL.018-860-1248 FAX.018-860-3873

関連URL：秋田県少子化対策総合ウェブサイトベビーウェーブアクション

<http://common.pref.akita.lg.jp/babywave/>>民間の取組話題>少子化対策応援事業の募集について



この他にも助成金情報がありますので、支援センターまでお問合せください。

7/3

2011年第58回秋田県母親大会 in 能代

10代から80代まですべての世代、学生・労働者・主婦・農民・中小業者・教師・研究者などあらゆる分野、だれでも同じ立場で運動に参加してきました。毎年、日本母親大会および、すべての県や多くの地域で母親大会が開かれ、さまざまな団体や地域から母親・女性たちが集まっています。

日時：7月3日（日）9:30～15:30

場所：秋田県立能代北高等学校

講師：板垣淑子さん（NHKディレクター）由利本荘市出身

持ち物：外履き入れ、上履き、敷物

対象：どなたでも参加できます（保育、弁当、見学分科会は申し込みが必要）

参加費：資料代1000円（含む大会協力費）学生・高校生 500円

申込・問合せ：第58回秋田県母親大会実行委員会 TEL.018-887-3636（秋田県母親大会連絡会）

7/17

のしろみなと祭りごみナビボランティア募集

のしろみなと祭り会場内でごみの分別案内（ごみナビ）をするボランティアを募集します。みなと祭りを楽しみながら、一緒に活動してみませんか？報酬や交通費は支給しませんが、昼食と飲み物を用意します。活動は交代で行います。集合場所や詳しい活動内容などは、後日お知らせします。また、活動マニュアルを

お知らせ掲載示版（お知らせ募集中）

送付しますので、内容を確認の上、ご参加下さい。この活動は、あきたごみナビボランティア実行委員会が能代市と協働で運営します。

日時：7月17日（日）9:00～16:00 頃予定（集合時間厳守）※荒天の場合は中止

場所：のしろみなと祭り会場（能代港中島5千トン岸壁）

参加費：ボランティア活動保険に加入していただきます（1日28円、おつりの無いようにご用意下さい。今年4月以降、ボランティア保険に年間加入している場合は必要ありません）

対象：高校生以上の元気な方（30人程度）

申込・問合せ：能代市環境企画課（須田さん）TEL. 89-2178 あきたごみナビボランティア実行委員会（高橋さん）TEL. 54-7052

～スタッフの一言～

センター内で市町村コードの話題になりました。市民のみなさんの中にはご存じの方も少なくないでしょうが、能代市のコードは05202です。05というのは秋田県で、市が201の秋田市から始まります。202ですから2番目になります。つまり市制施行が早かったということです。それだけこの地域に活気があったということです。地域活性化を考えるためには歴史に学ぶことはきっと多いのではないのでしょうか。歴史にぶら下がるという意味ではなく、温故知新（過去の事実を研究し、そこから新しい知識や見解をひらくこと）の気概でこの街を盛り上げていけたらいいですね。（富山）